


公表用データシート

業 種	バス
取組分野	社内情報伝達及びコミュニケーションの確保
テーマ	家族の理解と協力を得ながら社員の安全意識を向上
取組の狙い	社員の家族に公共交通事業に従事する社員の社会的立場を理解してもらうことにより、飲酒撲滅等に向けた家族の協力を得るとともに、社員自らも家庭の一員として事故防止の重要性を再認識する
具体的内容	<p>1. 小田急バス(株)では、3年前から毎年12月に社長から社員及びその家族宛に公共交通事業に従事する社員の社会的立場を訴え、家族の協力をお願いする手紙を送付しています。</p> <p> 昨年、手紙と併せて、登校中の事故で子供を亡くしたタレント「風見しんご」氏の講演記録を送付しました。なお、当該講演記録は、専門家による朗読をCD化し、各営業所の講習会で社員教育に活用しています。</p> <p> 本年は、交通刑務所に収容された人達の反省文を記載した小冊子を、社長の手紙と併せて送ることとしています。(写真:警視庁作成)</p>  <p>2. また、本年6月からは、携帯型のアルコール検知器を社長以下、社員全員に貸与しました。出勤後・点呼時のアルコール検知に加えて、出勤前に家庭でアルコール検知を行うこととし、飲酒運転撲滅に向けて社員の安全に対する意識付けを図っています。</p> <p>3. さらに、本年12月からの年末年始安全運動に向けて、社員の子供たちを対象とした安全ポスターを募集し、当該ポスターを社内に掲載するとともに、表彰を行うこととしています。</p>
取組の効果	平成20年度、48件あった出勤後・点呼時のアルコール検知反応件数が、携帯型のアルコール検知器を貸与した本年6月以降は大きく減少しています。(11月20日時点で4件)
事業者名	小田急バス(株) (連絡先:運輸部 安全管理・教育担当 電話 03-5313-8217)